

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート										No.	35-1	
PDCA	主要事業名		新美南吉記念館企画展		部課名		教育部 博物館 新美南吉記念館		担当	三輪		
									内線	26-4888		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 — 2 — 2 単位施策： 文化の振興と継承											
	全体事業期間： 令和 3 年度 ～ 3 年度 全体事業費等： 3,548 千円											
	会計		一般会計				歳出科目：09.05.07.07.01					
	3 か年実施計画（当該年度事業費等）： — 千円											
	事業概要等		事業概要： 南吉の魅力発信のために、時宜的な話題を捉え、南吉とその文学をテーマに企画展・特別展を開催する。令和3年度の特別展は、いまもっとも関心が高いコロナ禍の視点から南吉文学を捉える。また南吉ファン以外でも関心の持ちやすい漫画原画展や南吉の旅をテーマにした企画展を開催し、多様な切り口を通して南吉に触れてもらう。									
			事業目的： 常設展示とは違う視点で南吉とその文学を取り上げた企画展や特別展を開催することで、新たな魅力を感じてもらう。									
			事業内容： 4～6月に「花をうめる」漫画原画展、7月～10月に特別展「コロナ禍に南吉を読む」、11～1月に企画展「南吉の旅」、2～3月にペーパーアート展を開催する。									
			問題点・ 特別展はプロポーザル形式でアイデアとデザイン性に優れた企画案を得課題等： ているが、落選業者にはリスクが高く、参加社の確保に苦労している。									
	予算額		主要事業とする理由									
	3,548 千円		新美南吉記念館の対外的事業として、投入する労力・予算両面において、企画展と童話賞を2本柱としているため。									
	財源内訳											
	市費		得られる成果									
	2,986 千円		毎年企画展・特別展を魅力あるものにする事で、リピーター増加へと繋げる。									
	国費											
	0 千円		目標値や目指すべき状態									
県費		0 千円		令和元年度		令和2年度		令和3年度		単位		
		特別展1日あたりの観覧者数		実績値		269		中止		—		人
				目標値		310		300		300		人
				実績値								人
その他		562 千円		目標値						人		
				実績値								人
				目標値						人		
D 値得られた成果と実績	決算額		得られた成果									
	3,475 千円		感染症と南吉に焦点を据えた特別展を開催。時節に合った内容から感想ノートでの観覧者の関心も高かったが、観覧者数は令和元年の半分に満たず、昨年の特別展中止ほどではないがコロナ禍の影響を強く受けた。企画展では、漫画や旅など様々な視点・手法から南吉作品の紹介を行うことができた。									
			成果指標						令和3年度	単位		
			特別展1日あたりの観覧者数				実績値	121.0	人			
						目標値	300.0	人				
C 課題の整理	事業の評価・課題		B									
			来館者による感想ノートの評価は高いものの、コロナ禍により観覧者数が減少しており、展示の質と観覧者数が直結しなくなっている。展示を紹介する動画を作成するなど、来館者以外への働きかけも行っており、こういった試みを他にどう展開するか、どう評価するかが今後の課題。ただし定量的な評価が無意味なわけではなく、withコロナに向けて、今後観覧者数も徐々に伸ばす必要がある。									
A 今後の課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性		改善推進									
			新美南吉の魅力発信を主軸にしながらも時宜的な話題を捉え、来館者が何度も足を運びたい記念館を目指す。特別展では、南吉が死力を尽くして多くの作品を書いた昭和17年を紹介。企画展では、プロレタリア文学と南吉の関係に迫る「一枚の葉書」展、「ストップモーションアニメごん」の展示を行う。特に後者は世界的に評価の高い映像作品を扱った展示で、撮影に使われた人形等を展示するほか、作品そのものも鑑賞することができ、令和5年南吉生誕110年の皮切りとしてふさわしいものにする。									
	観点別評価		必要性		有効性			効率性				
			①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい		⑦コスト削減余地	ない			
			②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある		⑧受益者負担適正化余地	ない			
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない							

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用